

弁護士法人福間法律事務所

代表弁護士 福間 則博、弁護士 尾崎 悠吾

〒665-0845 兵庫県宝塚市栄町2丁目2番1号ソリオ3(5階)

TEL: 0797-87-5606 FAX: 0797-87-7160

HP: <https://www.fukuma-law.com/>

Mail: office@fukuma-law.com

執筆: 弁護士 福間 則博



Legal F : Forces for Friends, Families and Fortunes (友人、家族、財産を守る力)

「経営者になるためのノート」

(柳井正著 PHP 研究所 2015年)

1 普段アマゾンで書籍を購入するのですが、たまには本屋に出かけてみようと思って書店を覗くと経営書コーナーの片隅にノート状の本書が数冊積まれており何気なく目にすると思ひやうなことが書いてあり、ためになるのではないかと思ひやうに買って帰りました。装丁も地味と言うより、白地に小さな赤字で書名と著者名が書いてあるに過ぎず、誰が著者であるかも気にすることなく購入し、家に帰ってよく見ると、**株式会社ファーストリテイリング代表取締役会長兼社長、要するに、ユニクロの社長柳井正氏**でありました。

2 序章「**経営者とは**」で始まる本書は一体何を明らかにしようとしたものでしょうか。経営者の概念、特徴、資質、能力、あるいは傾向でしょうか。おそらくはそうではないでしょう。本書が明らかにしようとしているのは「**経営者の真髓**」でありましょう。何のために経営者の真髓を明らかにするかと言えば、それは「**経営者になるため**」です。

本書は、**経営者の真髓**を明らかにし、**その真髓を我がものにするためには何をしなければならぬか**を明らかにし、さらに**そのための訓練、学習、教育、指導を実際に行う**ことを目的としたものと言って良いでしょう。それは**教科書であるとともに、読者が自らそれに取り組み自ら作り上げていくノート**でもあります。本書の内容はその書名が如実に示しており、これ以外の書名は不可能なほどの完璧なネーミングであ

り、逆に言えば、すべての文章がこの書名に収斂されていきます。



3 本書で語られることは、情報の伝達ではなく、読者の意識あるいは行動への働きかけであり、そこには著者の情熱と言うよりはある種の**使命感に裏付けられた迫力**が感じられます。内容を要約してしまうとその迫力が失せてしまうような気がしますので、少し長いですが、著者の言葉をそのまま引用してみましょう。

「●毎日毎日、偏執狂的なほど、商売の結果を見て、自分で問題を発見して、一つ一つ解決する。

企画や計画をして考えたことを、儲けに結びつけるためにはこうした細かい、一つ一つは当たり前のこと、地道なこと、あるいはそれぞれの仕事の原理原則で記しているようなことをコツコツと毎日あたり前に実行し、問題があったらその都度解決をして、徹底的に積み上げていく。このことが欠かせないのです。

これは、能力の問題ではなく、習慣の問題です。ですから、本来誰にでもできることです。逆に言うと、本当の習慣になるまで、意識的に鍛えることが肝心です。」(本書 74 頁)

経営者になるとは、能力でもなければ技術でもなく、素質でもなければ環境でもない。要するにそれは「**生き方**」の問題であり、それは一つの「**修行**」のようにすら思えてくるのです。

4 本書はもともと 2011 年ファーストリテイリング社の執行役員教育のために作成され、配布の際には 1 冊ごとにシリアルナンバーをふって**社外秘**にされていたものをグローバル企業として**情報公開**の思いから 2015 年公開出版されたものです。同社が社名変更により個人商店から脱却しようとしていた 1992 年頃から著者と交流があり、同社の発展を目の当たりにしてきた経営コンサルタント**河合太介氏の解説**も行き届いています。

5 本書から強い刺激をうけた私ですが、これに似た体験をかつて一度したことがあることを思い出しました。それは司法試験の受験時代に読んだ「**リーガルマインドへの挑戦**」(山本満雄著、有斐閣、1982 年)という本です。

同書は、40 歳を超え法学部出身でもなく、ある地方団体の職員であられた著者が司法試験に挑戦し、わずか 3 年程度の勉強で試験を突破するまでの軌跡を記したのですが、その内容は単なる合格体験記の域をはるかに超え、法的思考の内実を生き生きと捉え、出版当時著名な法学者の序文が寄せられた書物でありました。著者山本氏は、**法律家の核心であるリーガルマインドとは一体何であるか**を自らの知性をふりしぼって追求しそれを体得するための過程を記したものでした。

6 法律書を読んだだけでリーガルマインドを獲得できるものではなく、その修得には大変な努力が必要であるというのは、私の体験でもありますが、同じように、経営に関する本をいくら読んでも経営者になれるものではなく、**経営者**

の真髓を身につけるには、リーガルマインドの修得にも勝る大変な努力を必要とするものでしょう。期間は限られていようとも、それに挑戦してみるのも面白いのではないかと思った次第です。

